

〈本郷キャンパス〉
学校法人文京学園
文京学院大学経営学部・外国語学部・
保健医療技術学部／大学院／文京学院
大学生涯学習センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023 東京都文京区向丘2-4-1
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部
／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806
〈駒込キャンパス〉
文京学院大学女子高等学校／文京学院
大学女子中学校
〒113-8667 文京区本駒込6-18-3
☎03-3946-5301



平成28年(2016年)
新春特別号
第716号
発行
学校法人文京学園
<http://bgu.ac.jp>



写真提供=株式会社ディア

学長工藤秀機



2016年を迎えるにあたり、皆様に新春のご挨拶を申し上げます。昨年の10月、米国アトランタで開催された環太平洋パートナーシップ（TPP）協定閣僚会合において、参加各国の間で協定の大筋合意に至ったという報道がありました。今まで

理事長島田昌和



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

近年、世界の緊張、軋轢が高まっています。スマホやパソコンの画面上で、切り取られた世界の瞬間に絶え間なく映され

学園長島田輝子



2016年の年頭にあたり、世界の平和と安定と皆さまのご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

今年はぜひよい年であつてほしいと願つておりますが、国内外ともに心配なことが増えているよう思われます。

2016年の年頭にあたり、世界の平和と安定と皆さまのご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

その第一は過激派組織「イスラム国」（IS）をめぐる内戦やテロの恐怖です。世界がグローバル化し、人びとの交流が活発になつてきているだけにまことに残念なりません。私たち人間には相手を思いやれる能力がそなわっているのです。憎しみや報復を乗り越えて「相手を一人の人間として尊重する」「多様な文化を尊重する」「教育を世界中が進めていかなくてはなりません。私ども文京学園は

「愛」の精神を教育の柱としてまいりました。自分がよければという考え方を依史子先生は避けおられました。この他の者への「慈しみ」こそ生徒・学生と教職員の間にも温かな信頼関係を産み出し、学園全体に誰をも受け入れる温かさとなつてきました

本年もこの方針のもと少しでも多くはと切に思います。日本国内においても人が自己本位になり、「人間と心配なことの第一点は、日本国内においても人がしてこれでいいのか」と思つてこれが起きていることです。家族がばらばらになり、子どもたちが放置されたり、虐待を受けたりしているのは見るに忍びません。「慈しむ」といふこと、つまり共生のよさを育くまなくてはと切に思います。

本年もこの方針のもと少しでも多くはと切に思います。日本国内においても人が自己本位になり、「人間と心配なことの第一点は、日本国内においても人がしてこれでいいのか」と思つてこれが起きていることです。家族がばらばらになり、子どもたちが放置されたり、虐待を受けたりしているのは見るに忍びません。「慈しむ」といふこと、つまり共生のよさを育くまなくてはと切に思います。

本年もこの方針のもと少しでも多くはと切に思います。日本国内においても人が自己本位になり、「人間と心配なことの第一点は、日本国内においても人がしてこれでいいのか」と思つてこれが起きていることです。家族がばらばらになり、子どもたちが放置されたり、虐待を受けたりしているのは見るに忍びません。「慈しむ」といふこと、つまり共生のよさを育くまなくてはと切に思います。

慈しみの精神で「自立」と「共生」を

創立100周年を目指して

創造性豊かな次世代の人材を育成

不透明であった内容が今回の一回の合意形成によってようやくその全貌がみえてきたといえます。TPPは自動車、機械、農産品などの物品の貿易に加え教育、医療、福祉などのサービスの貿易のほか知的財産権、政府調達、協力など投資による包括的な自由協定とされる幅広い分野を対象としています。TPPは環太平洋パートナーシップ（TPP）協定閣僚会合において、参加各国の間で協定の大筋合意に至ったということです。

文科省は大学改革を矢継ぎ早に進めてきておりましたが、さらにTPPへかかるはずです。こういつた教育環境の変化を目前

海外留学の促進と多様化、インターネットを利用した海外からの遠隔教育の普及、海外への分校設置の促進、海外での特色、そして自信をもつていることを改めて感じました。例え

ぱりベラルアーツ教育を行なうCSB/SJUでは、アート、スポーツ、情操を教育の基軸とし、その鍛錬が学生の将来の可能性を広げるという固い信念を持っています。私は、隣国の友人の素晴らしさを深く知りながら、本学なりの、一層ステップアップする教育を構築していくしかねばなりません。幸い、文京GCI、「新・文明の旅」プログラム、SSHなどを通じ、欧州や東南アジアの大学とも交

にして、今、私たちは大学の在り方を問いかけています。本学のもつ教育方針・建学の理念に沿った人材育成といった、独自の在り方を明確に打ち出してゆくことが大学の価値と魅力を作り出す原点になるからです。そしてこのことは大学全体で考えていかなければならぬ課題でもあります。

幸い本学には川邊前学長時代に設置された「全学将来構想委員会」があ

り、既に大学のビジョン策定に取り組んでいます。

ところであります。今年中にはその答申が纏められることになっています。

ビジュン実現のプロセスについて、全学教職員の予定期的に報告してゆく

ういう意味で、今年は創立100周年を見据えた

本学将来構想の策定と構

